

ルネッサなごと 平成29年度事業報告書

1 管理業務総括

地域の芸術文化の振興を図るため、古典芸能やコンサート、演劇等の鑑賞事業のほか、地域の文化団体等との協働や育成・情報発信事業を開催するとともに、安全で安心、快適な施設環境を提供するための利用者視点に立った施設の維持管理に努めた。

2 組織の運営

評議員会を2回、理事会を5回開催し、事業計画や予算等の審議、事業の取組状況等の報告を行った。事務局では、毎朝のミーティングや月2回の職員会議や臨時休館日を利用した勉強会、研修等を実施しながら、職員の資質向上や意思疎通を図った。特に文化事業については、学識経験者の助言を得ながら館長を中心とした企画会議で計画立案を進めたほか、各種文化団体等と連携を取りながら協働事業を積極的に進めた。

3 文化事業

(1) 実施状況

地域の文化活動の促進と伝統芸能その他の芸術の振興に寄与するという施設の設置目的を果たすため、鑑賞事業、協働・支援及び育成事業、展示・情報発信事業の三事業を柱に事業を推進した。

(2) 事業実施状況

① 鑑賞、協働・支援及び育成事業

事業名	実施時期	使用施設	座席数	充席枚数	販売数	充席率
			席	枚	枚	%
第8回子どもたちによるフレッシュコンサート	4/9 (日)	劇場	576	148	-	25.7
きかんしゃトーマスファミリーミュージカル	5/7 (日)	劇場	767	581	539	75.8
			767	509	405	66.4
三山ひろしコンサート	5/11 (木)	劇場	767	556	564	72.5
			767	278	272	36.3
自衛隊音楽隊コンサート	5/28 (日)	劇場	802	700	整理券 946	87.3
第5回なごと近松文楽	7/9 (日)	劇場	736	491	455	66.8
第13回なごと和太鼓フェスティバル	7/16 (日)	劇場	748	429	574	57.4
バックステージツアー	8/6 (日)	劇場	30	20	-	66.7
優秀映画鑑賞会	8/12 (土)	劇場	300	29	65	9.7
			300	34		11.4
			300	26		8.7
	8/13 (日)		300	13		4.4
			300	19		6.4
			300	16		5.4
第12回和太鼓ワークショップ	8/20 (日)	劇場	40	21	-	52.5
立川志の輔独演会	9/3 (日)	劇場	802	811	822	101.2
精華女子高等学校吹奏楽部コンサート	9/17 (日)	アリーナ	706	0	0	0
	9/18 (月)		706	622	650	88.2
ピアノデュオ・クトロヴァッツ	9/26 (火)	劇場	802	200	124	25
東宝演劇「ミッドナイト・イン・パリ」	10/14 (土)	劇場	766	750	752	98
長門市民文化祭(伝統芸能の部)	11/11 (土)	劇場	748	341	-	45.6

事業名	実施時期	使用施設	座席数	充席枚数	販売数	充席率
			席	枚	枚	%
松竹大歌舞伎	11/18 (土)	劇場	748	556	532	74.4
			748	416	301	55.7
第1回ルネッサシネマ	11/23 (木)	劇場	576	318	545	55.3
			576	103		17.9
			576	102		17.8
			576	21		3.7
TAO 2017	12/2 (土)	劇場	781	769	786	98.5
	12/3 (日)		781	774	767	99.2
			781	760	684	97.4
大津あきら顕彰歌謡フェスティバル	12/10 (日)	劇場	802	605	701	75.5
N響メンバーによるクリスマスコンサート	12/17 (日)	劇場	748	270	182	36.1
狂言教室	1/20 (土)	劇場	100	61	10	61
第18回万作・萬斎狂言公演	1/20 (土)	劇場	802	812	810	101.3
おやじバンド祭り	2/11 (日)	劇場	786	232	-	29.6
第13回和太鼓ワークショップ	2/18 (日)	劇場	40	28	-	70
第4回やまぐち伝統芸能まつり	2/25 (日)	劇場	739	403	-	54.6
サンクスまつり(Art Market Renaissance 2018)	3/4 (日)	ロビー他	748	400	-	53.5
計			23,238	13,224	11,486	56.9

※サンクスまつりは、劇場イベントのみの人数を記載し、劇場以外のはのロビー来場者に含める

②展示・情報発信事業

事業名	実施時期	使用施設	来場者数(人)
和紙人形展	通年展示	和紙人形展示室	-
鯉のぼり展	4/29(土)-5/7(日)	文化情報ギャラリー	617
文楽写真展	6/17(土)-7/11(火)	文化情報ギャラリー	425
引揚港・仙崎展	9/ 3(日)-10/1(日)	文化情報ギャラリー	738
近松人形の花形たち展	11/18(土)-12/17(日)	文化情報ギャラリー	743
尾崎眞吾のみずびギャラリー展	1/13(土)-1/21(日)	文化情報ギャラリー	505
やまぐち伝統芸能まつり資料展	2/24(土)-2/28(水)	文化情報ギャラリー	152
若手アーティスト展	3/3(土)-3/4(日)	文化情報ギャラリー	2,000
雛人形展	3/13(火)-3/25(日)	文化情報ギャラリー	2,594
計	-	-	7,774

※詳細は別表1に記載

③古典芸能等の出前講座

事業名	実施時期	会場	参加者数
歌舞伎プレセミナー	9/30 (土)	山口市民会館	60
ヴァイオリン無料公開レッスン	出演者の都合により中止		
文楽講座(文楽への扉)	1/28 (日)	下関市生涯学習プラザ	597
		防府市公会堂	
計	-	-	657

④コラボ事業

事業名	実施時期	使用施設	参加者数
ロビー・ホワイト展(鯨祭フォトコンテスト展)	10/17(火)-26(木)	エントランス	100
フリーマーケットまつり	協力団体の都合により中止		
計	-	-	100

(3)その他

①友の会

- 個人会員(年会費2,000円)、特典(チケットの先行発売・割引・送料無料、情報誌の無料送付)

実績	新規会員	継続会員	合計	前年度
29年度	237	440	677	667

前年度新規加入191人、継続会員476人に対して、今年度は新規加入者が伸びて増加となった。人気公演のチケット購入目当てによる加入者増がある一方で、会員の高齢化に伴う継続会員数の減少も続いている。今後も、幅広い年齢層を対象にした文化事業の検討、実施に努め、会員数増に繋げていきたい。

②広報実績

- 情報誌を年3回発行し、公演チラシ・ポスターとともに県内の文化施設や主要施設のほか、小中高等学校等の教育機関、理美容院や旅行関係会社へ配布。
- 宇部空港、高速道路サービスエリア、県内道の駅等の主要交通機関にチラシ、ポスターを掲示。
- 販路開拓のため、旅行関係業者などへの積極的な営業活動を展開。
- 鑑賞事業を中心に県内に向けてテレビCMを実施したほか、地元コミュニティFM、CATV、地元紙、折込広告を通じて告知を実施したほか、ツイッターやフェイスブック等のSNSを用いた幅広い広報活動に努めた。

<内訳>

媒体	実績		
テレビ	鑑賞事業12事業中8事業で県内3テレビ局を用いたCMを実施		
ラジオ	FMながとで毎週月～金に10分間の自主情報番組を制作・放送		
	宇部、小野田、山口エリアをカバーするFMきららの情報番組を利用してPR		
新聞	三大紙及び地元紙(山口新聞、長門時事)による県内への告知(随時)		
ケーブルテレビ	映像や文字放送等による無料の告知や山口市エリアを中心にしたCMを実施		
広告	地元新聞に月2回の広告、長門・萩・美祢・下関(豊北)エリアに折込広告を月1回実施		
インターネット	ホームページアクセス数	29/4/1～30/3/31	50,671 件
	ツイッターフォロワー数		12 件

4 スポーツ事業(自主事業)の実施状況

長門市体育協会や加盟団体と協力し、市民の健康増進や交流機会を設けるための各種大会を開催した。

事業名	実施時期	使用施設	入場者数	参加者数
ルネッサ杯バレーボール大会	4/23 (日)	アリーナ	200	90
ルネッサ杯ソフトテニス大会(団体戦)	6/3 (土)	アリーナ/テニスコート	120	110
バレーボール教室	7/23 (日)	アリーナ	230	150
ハワイアンフェスティバル	7/23 (日)	劇場	143	82
ルネッサ杯ソフトテニス大会(男子・混合個人戦)	12/16 (土)	アリーナ/テニスコート	100	84
ルネッサ杯ソフトテニス大会(女子個人戦)	12/17 (日)	アリーナ/テニスコート	60	58
トレーニング教室	3/3 (土)	トレーニング室	5	5
アリーナ無料開放(サンクスまつり)	3/3(土)-3/4(日)	アリーナ	150	150
計		—	1,008	729

5 施設の運営(貸館事業)

(1)実施状況

事務取扱マニュアルに基づいた利用者の平等利用の確保や劇場公演時の担当職員の配置、避難誘導計画作成とこれに基づく当日の人員配置など、安心、安全な施設環境の整備に努めた。

(2)休館日・開館時間

種別	年月日(曜)	理由
休館日	12/29(金)～1/2(火)	年末年始 ※1/3は長門市成人式のため臨時開館
臨時休館日	4/24 (月)	空調設備・自動ドア・非常用発電機点検
	6/5 (月)	備品点検、職員研修
	6/6 (火)	備品点検、職員研修
	7/3 (月)	消防設備点検、カーペット清掃
	8/21 (月)	備品点検、職員研修
	10/16 (月)	空調設備・自動ドア・非常用発電機点検
	12/4 (月)	消防設備・非常放送・トレーニング機器点検
	1/15 (月)	電話・誘導無線設備点検、カーペット清掃
	3/12 (月)	電気設備点検(停電作業)
開館時間	9:00～22:00	

(3)施設の利用実績

(単位:%、人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
劇場	利用率	7.2	14.3	3.9	44.5	17.9	33.4	37.1	39.3	32.0	21.8	32.2	11.2	24.6
	利用者数	227	2,747	22	2,266	230	2,850	2,742	3,823	3,459	1,929	1,538	431	22,264
リハーサル室	利用率	58.7	71.0	78.6	90.0	86.3	82.2	74.1	70.0	79.2	75.0	89.3	72.5	77.3
	利用者数	324	392	642	545	518	1,499	593	774	364	358	826	513	7,348
文化情報ギャラリー	利用率	65.6	38.8	96.5	93.4	100.0	100.0	20.0	90.0	88.0	50.0	100.0	96.7	78.3
	利用者数	1,408	500	605	637	842	688	50	1,174	363	515	773	4,607	12,162
大会議室	利用率	41.4	54.9	28.6	36.7	41.4	53.4	50.0	53.4	54.2	46.5	34.7	48.2	45.3
	利用者数	677	480	286	270	373	717	400	895	272	236	258	699	5,563
中会議室	利用率	58.7	71.0	50.0	73.4	69.0	66.7	73.4	63.4	84.0	65.4	69.3	83.4	69.0
	利用者数	188	400	313	380	257	259	297	777	334	334	304	754	4,597
小会議室	利用率	69.0	74.2	60.8	75.0	63.4	76.7	64.3	67.9	76.0	53.6	40.8	63.0	65.4
	利用者数	202	329	172	371	488	252	210	295	240	156	116	243	3,074
文化ホール計	利用率	50.1	54.1	53.1	68.9	63.0	68.8	53.2	64.0	68.9	52.1	61.1	62.5	60.0
	利用者数	3,026	4,848	2,040	4,469	2,708	6,265	4,292	7,738	5,032	3,528	3,815	7,247	55,008
アリーナ	利用率	93.2	77.5	89.3	85.8	93.4	83.4	86.7	89.7	91.4	88.5	92.6	96.7	89.1
	利用者数	1,638	1,705	993	1,471	1,345	4,070	1,966	3,251	650	767	2,711	2,923	23,490
軽運動室	利用率	93.2	90.4	92.9	93.4	93.4	100.0	96.7	93.4	96.0	92.0	100.0	100.0	95.2
	利用者数	678	780	999	1,216	643	1,146	1,507	756	1,061	605	1,430	2,914	13,735
トレーニング室	利用率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	利用者数	968	912	934	897	985	975	984	872	763	932	944	1,016	11,182
体育館計	利用率	95.5	89.3	94.1	93.1	95.6	94.5	94.5	94.4	95.8	93.5	97.6	98.9	94.8
	利用者数	3,284	3,397	2,926	3,584	2,973	6,191	4,457	4,879	2,474	2,304	5,085	6,853	48,407
合計	利用率	65.3	65.8	66.8	77.0	73.9	77.4	67.0	74.2	77.9	65.9	73.3	74.7	71.6
	利用者数	6,310	8,245	4,966	8,053	5,681	12,456	8,749	12,617	7,506	5,832	8,900	14,100	103,415
楽屋・ロビー	61	120	0	409	130	543	390	797	253	435	324	8,060	11,522	
視察人数	4	141	15	17	5	4	4	0	0	0	0	0	190	
レストラン利用者	306	344	247	370	316	491	304	390	190	216	222	232	3,628	
総利用者数	6,681	8,850	5,228	8,849	6,132	13,494	9,447	13,804	7,949	6,483	9,446	22,392	118,755	

※1 文化ホールは別の施設に加え劇場、リハーサル室、文化情報ギャラリーの小計及び会議室の小計の利用率等を算出し表示すること。

※2 見学者等の来館者を利用者数にカウントすること。

※3 合計欄は、文化ホール、体育館、見学者数の合計又は平均利用率を表示すること。

(4) 利用実績の前年度比較・増減要因

施設名	利用率(%)			利用者数(人)		
	29/4/1～30/3/31	前年度	増減	29/4/1～30/3/31	前年度	増減
劇場	24.6	32.6	△ 8.0	22,264	27,629	△ 5,365
リハーサル室	77.3	78.3	△ 1.0	7,348	7,478	△ 130
文化情報ギャラリー	78.3	61.8	16.5	12,162	10,034	2,128
大会議室	45.3	47.2	△ 1.9	5,563	4,106	1,457
中会議室	69.0	70.4	△ 1.4	4,597	4,330	267
小会議室	65.4	72.7	△ 7.3	3,074	3,189	△ 115
アリーナ	89.1	92.0	△ 2.9	23,490	66,563	△ 43,073
軽運動室	95.2	91.5	3.7	13,735	17,086	△ 3,351
トレーニング室	100.0	100.0	0.0	11,182	10,821	361
楽屋・ロビー				11,522	9,110	2,412
視察				190	437	△ 247
レストラン				3,628	4,816	△ 1,188
平均/計	71.6	71.8	△ 0.3	118,755	165,599	△ 46,844

29年度増減要因	
①利用率	劇場が前年に比べ大きく減少しているが、近年続いていた韓国からのツアーコンサートが利用ゼロとなったこと、例年複数回開催される式典、大会での貸館利用が少なかったことが主な要因と考えられる。これに比例して、関連して利用機会の多い小会議室も同程度の減少となった。また、文化情報ギャラリーの増加は、前年の予定事業が実施できず減少となっていたものが例年の水準に回復したものの。
②利用者数	劇場は、利用率減少の影響で大幅減、文化情報ギャラリーは、予定していた事業が全て実施できたことからほぼ例年の水準に回復した。アリーナと軽運動室では、28年度のインターハイ利用による過去最高の来場に対して、29年度は大きな大会利用がなく大幅減となった。楽屋・ロビーでの利用者増は、3月に開催したArt Market Renaissanceが今回で三回目を迎え、事業としても定着し2日間に亘って開催した結果、内外から8,000人以上の来場が得られたことによる。逆に、レストランは開店時間を日中に限定し、夜間は予約時のみとしていることで、大きく減少した。

(5) 使用許可件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
文化施設	117	116	113	147	147	150	114	132	107	101	124	119	1,487
体育施設	108	117	103	133	149	111	121	93	90	115	132	131	1,403
件数	225	233	216	280	296	261	235	225	197	216	256	250	2,890

(6) 使用不許可件数及びその理由

使用不許可件数	0	件
---------	---	---

6 施設及び設備の維持管理

(1) 実施状況

特色ある施設の機能に応じた管理運営に取り組み、常に良好な環境で使用できるよう努めた。保守管理については、運営上非常に重要な業務であることから設置業者に委託し、また、ほかに同等の管理ができる業者が複数あると認められる場合は、競争入札等により決定した。

(2) 外部委託業務の実績

委託期間	委託業務	委託先	業務実績(単位:千円)
29年 4月1日 ～ 30年 3月31日	舞台・音響・照明設備保守管理	(株)やの舞台美術	操作業務常勤210日(6,804)
			操作業務非常勤(32)/1日1人
	舞台機構等設備保守点検	三菱重工メカトロシステムズ(株)	点検 年4回(6,376)
	舞台音響設備保守点検	ヤマハサウンドシステム(株) 大阪営業所	点検 年2回(2,911)
	舞台照明設備保守点検	丸茂電機(株) 広島営業所	調光装置点検年3回、照明器具点検年1回(1,803)
	空調・衛生機器設備保守点検	(株)三晃空調山口営業所	点検 年2回(6,804)
	発電機設備保守点検	三菱電機プラントエンジニアリング(株) 西日本本部中国支店	点検 年2回(873)
	機械警備	総合警備保障(株)山口支社	非開館時間帯(453)
	日常清掃	(有)長門ビルサービス	日常清掃及び定期清掃月1回(5,647)
	野外清掃	特定非営利活動法人 長門市手をつなぐ親の会	清掃240日(549)
	昇降機保守点検	フジテック(株) 西日本支社広島支店	定期点検年1回及び点検整備月1回(1,101)
	消防設備保守点検	山口防災工業(株)	点検 年2回(199)
	電気工作物保安全管理	(一財)中国電気保安協会	点検 月1回(853)
	電気設備保守点検	(株)きんでん中国支社下関営業所	点検 年1回(2,376)
	電話交換機及び誘導無線設備保守点検	山口システム通信(株)	点検 年1回(324)
	自動ドア保守点検	オーカ装置工業(株)	点検 年2回(544)
	周辺樹木管理	河部造園	高木(剪定2回・施肥2回)、低木(剪定1回・施肥2回・除草2回)(691)
	周辺芝生管理	(公社)長門シルバー人材センター	芝刈7回、施肥1回、除草5回、散水10回(565)
映写設備保守点検	(有)シネマキャラバン V.A.G	点検 年1回(216)	

(3) 修繕実績

実施月日	修繕箇所	修繕の内容	(単位:千円)
4/18	劇場	スモークマシン修理	17
6/8	レストラン	コンセント電源配線工事	108
6/8	劇場楽屋	自動ドア修繕工事	34
7/1	劇場	音響機器交換工事	374
7/4	トレーニング室	トレーニング器具修繕工事	156
8/4	劇場	舞台機構部品交換工事	210
8/4	エントランスロビー	自動ドア修繕工事	17
8/4	劇場	煙感知器取替工事	117
8/4	熱源機械室	オイルポンプNo.2更新工事	199
9/1	熱源機械室	非常用発電機用蓄電池交換工事	961
9/12	事務所他	消防設備点検改修工事	330
9/27	事務所横トイレ	多目的トイレ温水洗浄便座取付工事	216
9/30	アリーナ横トイレ	トイレバルブ等交換工事	21
10/11	エントランスロビー	自動ドア用インバータユニット取替工事	648
10/11	事務所他	電話交換機設備ヘッドセット設置工事	250
11/1	2階電気室	空調機修理工事	223
12/2	劇場客席側トイレ	1階女子トイレ温水洗浄便座取付工事	974
12/2	劇場客席側トイレ	扉補修工事	526
1/5	事務所等	自動火災報知設備中継器取替工事	97

7 その他サービス向上対策

項目	内容
利用者ニーズの把握	<p>公演毎や施設利用者にアンケートを実施し、利用者ニーズの分析、改善に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コラボ事業やロビー展を除く全事業でアンケートを実施。次年度事業計画の立案に役立てた。 ・ 施設利用者アンケートを8月、2月の2回実施。
快適な利用空間の確保	<p>障害者や子供などの社会的弱者も安心して施設が利用できる環境の整備に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者への公演時の駐車場の確保や客席への優先案内。 ・ 高校生等の勉強用や一般来場者の休憩用の机・椅子を増設。
案内表示の工夫	ホームページや館内表示等を利用者に分かりやすく掲示するよう努めた。
職員のホスピタリティ意識、スキルの向上	<p>職員やスタッフの資質向上のため、職員研修の実施や各種研修・講習会への積極的な参加に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急ステーション普通救命講習(11/9・1名) ・ 消防訓練(7/3・11名、12/4・22名) ・ 消防設備点検業者による消防設備の取扱等勉強会(12/4・22名) ・ 外部団体主催の各種研修・講習会への参加(会場:実施日・参加人数) 電話対応研修(長門市:4/28・1名)
施設環境の整備	<p>常に良好な状態で施設が利用できるよう、設備や備品について、定期的に状態を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーニング機器の職員による毎朝の点検 ・ 臨時休館日を利用した設備器具の自主点検の実施(6/5、12/4) ・ 利用者ニーズに応じて劇場トイレを一部洋式化

8 数値目標の達成度・現状分析・改善対策

(1) 目標達成度(評価)

		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
文化ホール	目標値(A) (%)	60.0	60.0			
	実績値(B) (%)	60.6	60.0			
	目標達成度(B)/(A) (%)	101.0	100.0			
①利用率	目標値(A) (人)	75,000	75,000			
	実績値(B) (人)	56,766	55,008			
	目標達成度(B)/(A) (%)	75.7	73.3			
②利用者数	目標値(A) (%)	95.0	95.0			
	実績値(B) (%)	94.6	94.8			
	目標達成度(B)/(A) (%)	99.6	99.8			
③利用率	目標値(A) (人)	75,000	75,000			
	実績値(B) (人)	94,470	48,407			
	目標達成度(B)/(A) (%)	126.0	64.5			
④利用者(人)	目標値(A) (%)	80.0	80.0			
	実績値(B) (%)	96.9	97.9			
	目標達成度(B)/(A) (%)	121.1	122.4			
⑤文化事業	目標値(A) (%)	80.0	80.0			
	実績値(B) (%)	95.5	96.5			
	目標達成度(B)/(A) (%)	119.4	120.6			
⑥貸館事業 (ホール)	目標値(A) (%)	80.0	80.0			
	実績値(B) (%)	91.8	89.8			
	目標達成度(B)/(A) (%)	114.7	112.3			
⑦貸館事業 (体育館)	目標値(A) (%)	80.0	80.0			
	実績値(B) (%)	91.8	89.8			
	目標達成度(B)/(A) (%)	114.7	112.3			

(2)利用者満足度(アンケート)調査結果の分析

①文化事業

実施回数	アンケート結果分析
全事業中29回実施	60才以上の中老年層、全体の6割が女性、地域別には、県西部や県央部からが多い。事業内容を知り得た媒体としては、チラシ、情報誌等の当館からの情報やテレビCM等、通常のメディアが上位を占めるが、若者層はSNSや口コミなどが多い傾向にある。

(詳細)

事業名	入場数 (人)	回収数 (枚)	回収率 (%)	満足度 (%)	分析または回答要旨
第8回子どもたちによるフレッシュコンサート	148	35	23.6	100	子供達の向上心の高さに感銘した。
きかんしゃトーマスファミリーミュージカル	1,090	236	21.6	98	親子で楽しめた。また次も呼んで欲しい。
三山ひろしコンサート	834	184	22.0	100	唄、トークともに大変良かった。
自衛隊音楽隊コンサート	700	358	51.1	99	レベルの高い演奏に感動した。
第5回ながと近松文楽	491	185	37.6	93	花道など長門ならではの演出もあって良かった。
第13回ながと和太鼓フェスティバル	429	169	39.3	100	舞台の演出が素晴らしかった。
バックステージツアー	20	17	85.0	100	舞台の裏方の大変さが良く分かった。
優秀映画鑑賞会	137	29	21.1	86	昔を思い出して楽しい一日となった。
第12回和太鼓ワークショップ	21	18	85.7	100	分かり易い講師の指導で大変良かった。
立川志の輔独演会	811	473	58.3	99	話術も舞台セットも全て素晴らしかった。
精華女子高等学校吹奏楽部コンサート	622	334	53.6	99	劇場、アリーナと両方楽しめて良かった。
ピアノデュオ・クトロヴァッツ	200	89	44.5	100	生の演奏を間近に聴くことができ良かった。
東宝演劇「ミッドナイト・イン・パリ」	750	360	48.0	99	笑いあり涙ありの内容で感動した。
長門市民文化祭(伝統芸能の部)	341	177	51.9	96	地域の文化活動に触れることができた。
松竹大歌舞伎	972	401	41.2	100	初めてだったが、話が分かりやすく楽しめた。
TAO 2017	2,303	661	28.7	100	想像以上の迫力に圧倒された。
大津あきら顕彰歌謡フェスティバル	605	57	9.4	94	大津あきらさんの名曲を唄う機会を作って欲しい。
N響メンバーによるクリスマスコンサート	270	181	67.0	100	暖かみのある親しみやすいコンサートだった。
狂言教室	61	44	72.1	100	知識を得ることで、鑑賞の理解が増した。
第18回万作・萬斎狂言公演	812	400	49.2	100	解説が分かり易く、安心して鑑賞できた。
文楽講座(文楽への扉)	597	406	68.0	98	物語の流れが分かり、興味がわいた。
おやじバンド祭り	232	30	12.9	100	おやじたちの熱い演奏に元気をもらった。
第13回和太鼓ワークショップ	28	28	100.0	96	基礎から丁寧に教えていただき、楽しかった。
第4回やまぐち伝統芸能まつり	403	167	41.4	99	伝統芸能の大切さを痛感した。継続を希望する。
鯉のぼり展	617	3	0.4	100	園児達の塗り絵に癒やされた。
文楽写真展	425	8	1.8	83	文楽の魅力を写真で再発見できた。
近松人形の花形たち展	743	7	0.9	100	力のこもった作品を間近に観ることができ満足した。
やまぐち伝統芸能まつり資料展	152	3	1.9	100	県内の伝統芸能の様子が良く分かった。
雛人形展	2,594	15	0.5	100	子供の頃を思い出して楽しかった。
計	17,408	5,075	39.3	97.9	

②貸館事業

実施月日	施設名	アンケート結果分析		
		回収数 (枚)	満足度 (%)	分析または回答要旨
29/8/1~31	文化ホール	14	93	いつも空調に配慮いただきありがたく思っている。
	体育館	9	100	綺麗な設備で特に不満は無い。
	トレーニング室	35	91	ランニングマシンが増えると嬉しい。
30/2/1~28	文化ホール	7	100	冬場は、空調が少し寒い時があった。
	体育館	11	82	特に不満無し。
	トレーニング室	37	86	ランニングマシンの故障を早く直して欲しい。
全体分析	体育施設では機器の老朽化に伴う要望が多く、文化施設は空調に対する要望が目立った。満足度は総じて高く、目立ったクレームは寄せられていないが、今後も利用者目線に立った管理運営に努めたい。			

(3) 利用促進計画の実施状況

① 文化事業

項目	実施時期	実施内容											
古典芸能の取組強化	29/4/1～ 30/3/31	<ul style="list-style-type: none"> ・長門オリジナルの文楽公演の企画・制作(ながと近松文楽)。 ・古典芸能を中心とした情報誌「ルネッサかわら版」を年3回発行。 ・演目を分かり易く解説した漫画「はやわかり文楽(歌舞伎)」発行。 ・歌舞伎、文楽、狂言、和太鼓に関する鑑賞講座を年6回実施。 (実績)・和太鼓ワークショップ(8月・2月)、歌舞伎セミナー(9月) 狂言教室(1月)、文楽講座(1月、2会場で実施) 											
県内伝統芸能団体との連携事業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能保存会との定期的な連絡協議会の開催 (実績)・9/9、11/25、1/13(会場:山口ふるさと伝承総合センター) ・連携企画の企画・実施 (実績)・第4回やまぐち伝統芸能まつり(2/25) ・山口県の伝統芸能展(2/24～28)、薩長伝統芸能交流会(2/24) 											
子育て家庭・子供の利用促進		<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育機関等と連携した事業の企画・実施 (実績)・市内保育園・幼稚園園児の塗り絵展示(鯉のぼり展) ・市内小・中・高生を対象にした精華女子高校吹奏楽部のリハーサル特別会開催 ・親子で楽しむ映画上映会(ルネッサシネマ)開催 ・「子育て家庭応援割」の実施 (実績) <table border="1"> <tr> <td>きかんしゃトーマスファミリーミュージカル</td> <td>40人利用</td> </tr> <tr> <td>精華女子高校吹奏楽部コンサート</td> <td>5人利用</td> </tr> </table> ・全主催事業での託児サービスの実施 (実績) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>29年度</td> <td>前年度</td> </tr> <tr> <td>託児利用者</td> <td>15名</td> <td>16名</td> </tr> </table> 	きかんしゃトーマスファミリーミュージカル	40人利用	精華女子高校吹奏楽部コンサート	5人利用		29年度	前年度	託児利用者	15名	16名	
きかんしゃトーマスファミリーミュージカル		40人利用											
精華女子高校吹奏楽部コンサート		5人利用											
		29年度	前年度										
託児利用者		15名	16名										
協働事業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・地域文化団体との協働・連携事業の実施。 (実績)・長門市民文化祭(長門文化協会) ・自衛隊音楽隊コンサート(NPOながと) ・ながと和太鼓フェスティバル、TAO2016公演(長門市和太鼓連盟) ・大津あきら顕彰歌謡フェスティバル(NPO北浦音楽芸能文化協会) ・おやじバンド祭り(おやじバンド祭り実行委員会) ・サンクスまつり(Art Market Renaissance実行委員会) ・JR美祢線利用促進協議会との連携事業の実施 (実績) <table border="1"> <tr> <td>幕末ISHIN号できかんしゃトーマスを観に行こう!</td> <td>44名</td> </tr> <tr> <td>JR美祢線に乗って伝統芸能を満喫しよう!</td> <td>34名</td> </tr> </table> 	幕末ISHIN号できかんしゃトーマスを観に行こう!	44名	JR美祢線に乗って伝統芸能を満喫しよう!	34名							
幕末ISHIN号できかんしゃトーマスを観に行こう!	44名												
JR美祢線に乗って伝統芸能を満喫しよう!	34名												
入場券販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の動向を把握するため、公演毎にアンケートを実施。 ・広範な広報活動を展開するため、事業の早期決定に努めた。 ・インターネットチケット販売サービスの導入。(29年8月～) ・旅行会社や温泉宿泊施設との連携による販路拡大に努めた。 (実績) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>29年度</td> <td>前年度</td> </tr> <tr> <td>旅行会社ツアー企画申込</td> <td>467名</td> <td>251名</td> </tr> <tr> <td>団体受付(グループ観劇)受付</td> <td>546名</td> <td>484名</td> </tr> <tr> <td>宿泊プラン受付</td> <td>15名</td> <td>22名</td> </tr> </table> 		29年度	前年度	旅行会社ツアー企画申込	467名	251名	団体受付(グループ観劇)受付	546名	484名	宿泊プラン受付	15名	22名
	29年度	前年度											
旅行会社ツアー企画申込	467名	251名											
団体受付(グループ観劇)受付	546名	484名											
宿泊プラン受付	15名	22名											
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌を年3回発行し、チラシ・ポスターとあわせ、県内文化施設や主要施設、道の駅、理容院・美容院、教育機関等へ送付した。 ・テレビ、ラジオ、新聞・雑誌等のメディアやパブリシティを利用し、積極的な広報宣伝に努めた。 ・ホームページやツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどのツールを利用し、幅広い層への情報発信に努めた。 												
顧客サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットのチケット購入に特化したWEB会員の開設。 ・劇場公演時に来場者用の休憩場所を確保。 ・事務所窓口に館内イベント情報告知用のモニター設置。 ・インバウンド事業に対応するため、外国語表記の案内板設置。 ・全主催公演で地域物産の販売、託児を実施。 												

②貸館事業

項目	実施時期	内容
利用者満足度の向上	29/4/1～ 30/3/31	<ul style="list-style-type: none"> 劇場利用に際して担当職員2名によるサポート体制をとり、利用者が安心・安全に施設利用ができるように配慮。 劇場等利用時の来館者用の休憩場所を確保。 劇場利用時に地域物産・飲み物販売所の設置。 施設アンケートを年2回実施し、ニーズの把握と改善に努めた。 全スタッフの来場者への声かけを徹底。 利用者に分かり易い案内表示を館内各所に設置。
広報活動		<ul style="list-style-type: none"> 年3回発行する情報誌やホームページ等を通じて施設利用をPR。 インバウンド事業の積極的受け入れ (実績)・予約は年数回あったが、全てキャンセル。
児童・生徒・学生の利用促進		<ul style="list-style-type: none"> 館内ロビーに机・椅子を設置し、児童・生徒・学生が気軽に来館して休憩、勉強できるスペースを確保。 ホームページに利用案内掲載。

(4)現状分析・改善方策

①文化事業

現状分析
<p>古典芸能に重点を置いた県内への巡回講座やワークショップの開催、県内伝統芸能保存会との連携による伝統芸能まつりの開催など、伝統芸能関係団体との連携を深めながら事業を進めている。また、今期の指定管理の重要施策の一つとして取り組んでいる、若手芸術家の育成・支援事業や子育て家庭に配慮した事業の展開により、幅広い年齢層の来場が得られている。一方で、鑑賞事業の券売は、太鼓や演芸など人気演目を除き、全体的に低調な形で推移している。</p>
改善方策
<p>継続した古典芸能への取り組みや地域の文化団体等との積極的な協働や連携による事業展開を進め、来場者の確保に努めたい。また、年度途中から、チケット購入者の利便性を高めるため、インターネットチケット購入サービスを導入したが、これを活かしたPR活動を積極的に進めるとともに、券売率向上につながる、より魅力的な事業が展開できるよう、事業の企画段階からニーズの分析を徹底して進めていきたい。</p>

②貸館事業

現状分析
<p>29年度は例年になく規模の大きい式典、大会が少なく、また韓国から毎年、年5～6回利用のあったツアーコンサートが今期は利用ゼロという結果となり、劇場の利用率は過去ワースト2位となった。定期利用団体は、軽運動室で増加した以外は低調に推移している。特に、営利目的で定期的に利用のあった呉服店や化粧品店等の利用が減少しているのが特徴として挙げられる。これら要因による利用減に伴い、使用料収入が減少傾向にある。</p>
改善方策
<p>劇場での式典・大会等の利用減は周期的な要因、インバウンド利用減は相手国側の国内事情が主要因とも考えられるが、今後も安定した利用を確保していくためにも、関係機関・団体とも連携して、様々な機会を通じてPRに努めていきたい。同時に、貸館情報のPR強化や利用者ニーズの把握に努めるとともに、減免措置、割引制度等の見直し等により、一層利用しやすい施設となる環境整備を行い、営利利用を含む定期利用団体の確保に繋げたい。</p>